

【食堂（定員60名）】

給食業務を委託している都合上、以下の時間内で利用してください。（時間厳守）

朝食 7:30～8:15 昼食 12:00～13:00 夕食 17:30～18:15

食堂を利用する団体が2団体いる場合は、以下の時間内で利用してください。（時間厳守）

朝食	① 7:15～ 7:55	② 8:00～ 8:40
昼食	①11:45～12:25	②12:30～13:10
夕食	①17:15～17:55	②18:00～18:40

① 食事前

- ・ 食事の受け取りの際、引率者が必ず立ち会ってください。
食物アレルギー対応の除去食がある場合、最初に受け取りをお願いします。
（児童・生徒本人、引率者、自然の家職員、栄養士の4人が立ち合いの元、受け取りをします）
- ・ 盛り付けられた食事を受け取ります。
- ・ やかんに、お茶パックとお湯を入れてお茶を作ります。（やかん1つで約15人分）

② 食事中

- ・ 食べる時以外はマスクを着用し、会話は控えてください。
- ・ 1つのテーブルに2人ずつ、パイン広場を向いて着席してください。

③ 食事後

- ・ 食器は、食器受け水槽に返します。
その際、おかずの皿は、下膳口でさっと水洗いしてください。
- ・ 食べ残しは、まとめて生ゴミバケツに入れます。
- ・ お茶パックを生ゴミバケツに捨て、やかんは下膳口でさっと水洗いして戻します。
- ・ テーブルをカウンター下にある台ふきでふきます。同じ台ふきを複数人で使用しないようにお願いします。使用後は「使用済みバケツ」の中に入れてください。
- ・ テーブルの下の食べこぼしなどもきれいにし、最後にいすを戻します。
- ・ 引率者は、最後の確認をお願いします。

【入浴】（20人位）

- ① シャンプーや石鹸は持参してください。
- ② 基本的には、宿泊している階の浴室を利用して頂きます。（男女入替）
- ③ 浴槽のお湯は、朝まで抜かないでください。
（ボイラーの作動に影響が出ます。）
- ③ ドライヤーは洗面所で2台まで使用可能です。
（宿泊室での使用は、ブレーカーが落ちます。）



【野外炊飯と弁当】

<野外炊飯>

- ① 1回目の炊飯時には、職員が説明します。（野炊オリエンテーション）
それ以降の活動から後始末までは原則として自主活動となります。
- ② メニューは選択制です。「給食申込書」に必要事項を記入してください。
★食数の変更は、ご利用初日4日前（※）の14：00までご連絡願います。
これ以降の数量変更はできません。
★食事注文そのもののキャンセル（食数をゼロにする変更）は、できる限り早い段階で、ご利用初日の7日前（※）の14：00までお知らせください。
これ以降は、実費負担いただきます。
※休所日を除きます。
- ③ 野外炊飯1グループの基本人数は3～4名です。
- ④ 食材の受け渡し時は、団体の担当者の方が必ず同行してください。大人数の場合は、複数の担当者が必要です。
注文したメニューの食数・アレルギー対応などを確認後、配付してください。
- ⑤ 野外炊飯最終回終了時または利用最終日に、職員による食器点検をします。
（ア）衛生面の維持、（イ）公共物を大切に扱う心の育成、のため大切にしています。
- ⑥ 食器洗い時の洗剤、たわしは、自然の家のものを使用できます。
（金だわし等のご使用は、道具を傷めますので、ご遠慮ください。）

- ⑦ スポンジは、団体で持参してください。
- ⑦ 薪炊飯以外に携帯ガスコンロ（約20台）、卓上ガスコンロ（約50台）を使った炊飯もできます。活動に合わせてご利用ください。
- ⑧ 食中毒等の事故防止のため、炊飯活動における食材の持ち込み、持ち帰りはできません。

<特別メニュー>

- ・ 職員の支援が必要です。自然教室などでの利用については、計画時にご相談ください。

<持参弁当>

- ・ 持参弁当のゴミは、すべて持ち帰りとなります。団体でゴミ袋の準備をしてください。ただし、連泊中などにおいて、食べ残し等の処分が困難な場合は、ご相談ください。

<カップル弁当・登山弁当>

- ・ 弁当の受け取りの際は、厨房職員または自然の家職員にお声かけください。
- ・ 後始末は、弁当に添付してある案内プリントに従って行ってください。
- ・ 余った弁当の持ち帰りはご遠慮ください。